令和８年度学校経営計画書

学 校 名 三次市立川西小学校
校 長 名 片　桐　　克　敏

Ⅰ　学校の状況

学級数	4	児童・生徒数	25	教職員数	8
メールアドレス		kawanishi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp			
ホームページアドレス		http://www.miyoshi-kawanishi-e.hiroshima-c.ed.jp			

Ⅱ　学校教育目標

【塩町中学校区ゴール目標】
「確かな学力を身に付け，他者との関わりを通して，自らを伸ばそうとする子供の育成」
【川西小学校学校教育目標】
『 自ら学び 友と関わり 未来を拓く 』
～ ふるさと川西を愛し ともに きたえ みがき のびる ～
「ともに」　とは・・・自分から　友と関わる子
「きたえる」とは・・・心と体を元気でたくましくする子
「みがく」　とは・・・勇気をもって挑戦する子
「のびる」　とは・・・目標に向かって，根気強く最後までやりぬく子

【めざす子ども像】
「元気」ともにきたえ合う子・「勇気」ともにみがき合う子・「根気」ともに伸び合う子

【めざす学校像】
○信頼される学校
子供が(保護者が)「この学校で学んで(学ばせて)よかった。」と思える学校
地域の方が「見に行きたい。」「協力したい。」と思える学校

Ⅲ　使命・存在意義（ミッション）

□確かな学力を身に付け，ふるさと川西を愛し，地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い，地域の活性化に貢献する学校をめざす。

Ⅳ　重点事項（努力点）

【塩町中学校区小中一貫教育】　《身に付けさせたい６つの資質・能力》
※④表現力・⑤主体性・⑥協働性はコミュニティ・スクールの重点

知識・技能	①基礎的・基本的な知識や技能の習得
思考力 判断力 表現力	②思考力：課題発見・情報収集力，知識・技能を活用する力 ③判断力：情報を取捨選択し，問題解決の方向性や結論を決定する力 ④表現力：自分の意思・意見を相手に分かりやすく伝える力
学びに向かう力 人間性	⑤主体性：受動的に学ぶのではなく，主体的に学習に取り組む態度 ⑥協働性：様々な人々と互いの良さを引き出しながら協働する力 思いやりの心を持ち，他者や地域に貢献する力

【確かな学力定着のために】
（１）「川西モデル」算数科授業の構築…へき地・小規模校の特性を活かせる授業づくり
（２）ICT の効果的な活用…間接指導の充実と個に応じた基礎・基本の定着

【豊かな心の育成のために】
（１）児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進
（２）相手を意識したレベル５の挨拶及び返事の励行
【たくましい体の育成のために】
（１）朝の会での基礎体力運動の実施
（２）新体力テストの結果を踏まえた体力向上重点項目の設定と体育科の授業改善
【信頼され，地域とともにある学校になるために】
（１）迅速で丁寧な組織的対応（児童・保護者・地域）
（２）小中一貫教育とコミュニティ・スクールの一体的推進
（３）授業時数の標準化，校務ＤＸの加速化，地域資源の活用等による働き方改革の推進

Ⅴ　中心価値・行動規範

行動規範＝「子供は私たちの姿を見て育つ」
【めざす教職員像】
○私たちは，子供たちの命を守り，安心・安全な学校を作ります。
○私たちは，協働して子供たちの可能性を伸ばします。
○私たちは，地域に学び，自らを鍛え，磨き，成長します。
○私たちは，教育のプロとして授業力の向上に邁進します。

Ⅵ　現状分析

【確かな学力の定着】
○川西モデル算数科授業における指導力の向上（指導者アンケート・４段階評価）
「学習リーダーの育成」「ファシリテーター役の実行」の２項目平均 3.1
○市販テストにおける「読み・書き・計算」の正答率 80%以上の児童の割合 97%
○三次市学力到達度検査結果　【３～６年生を単純平均した正答率】

教科	国　語			社　会			算　数			理　科		
区分	本校	市	全国	本校	市	全国	本校	市	全国	本校	市	全国
単純平均	87.9	74.9	71.8	68.0	67.6	66.1	88.0	76.5	68.2	84.7	71.2	66.6

・全教科，市・全国平均を上回り，本校の児童は概ね学力が定着していると言える。
・社会科において，地図記号，八方位，都道府県名とその位置等の基礎・基本や教科特有の用語の習得が不十分なため，活用できないという課題がある。

【豊かな心の育成　たくましい体の育成】
○「挨拶」（児童アンケート）……肯定的評価 74%
○「自己肯定感」（I-CHECK）……４項目平均肯定的評価 92%
○「早寝早起き」（生活アンケート）……達成率 92%
○「長座体前屈」（新体力テスト）……全国平均を上回った児童の割合 91%
・全体的にゆるやかな上昇傾向にあり，今後も継続した指導が必要である。

【信頼される学校】
○「情報発信」「家庭との連携・連絡」（保護者アンケート）…肯定的評価 100%
○「一か月あたりの平均時間外勤務時間」……17 時間 46 分（昨年度比約 29%減）
・丁寧な保護者対応の成果が見取れる。
・業務改善の「29%減」の成果は，職員の職能と意識の向上が要因と言える。

Ⅶ　中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標【担当】	短期経営目標	具体的な取組・方策	評価指標・目標値
確かな学力の定着	■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。 【教務部】	□基礎基本の定着	○「読み，書き，計算」の定着に ICT 機器，帯タイムや家庭学習の活用	○市販の学期末まとめテストにおいて，「読み・書き・計算」等の「知識･技能」の正答率 80％以上の児童の割合 88％以上
		□自分で考え，友と関わり合いながら学ぶ力の向上	○へき地・小規模校の特性を活かした「川西モデル」算数科授業づくりの研究	○算数科市販の学期末まとめテストにおいて，「思考・判断・表現」の正答率 75％以上の児童の割合 84％以上 ○教師アンケート（4 段階評価）の「学習リーダーの育成」「ファシリテーター役の実行」に係る項目の平均値 3.0 以上
		□多様な表現形式を用い，自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募	○俳句や作文等の作品を積極的に応募（１人年７本以上）し，かつ，新聞掲載や表彰された児童の割合 84％以上
豊かな心の育成	■他者に感謝し，思いやりの心をもって行動する力を育てる。 【生活保健部】	□相互に認め合える学校・学級づくり	○よさを認め合える活動の推進 ・児童会で褒め合い活動 ・学級で友達のよさ見つけ ・職員による褒める，認める，励ます声掛け	○総合質問紙調査の自己肯定感に係る４項目の肯定率 85％以上 ・自分のよさの自覚 ・得意なことがある ・努力して嬉しい ・認められている
		□相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル３」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ	○生活アンケートの「レベル３以上の挨拶をしている」の肯定率 80％以上
たくましい体の育成	■健康に関心をもち，元気でたくましい心と体を作り，体力の向上を図る。 【生活保健部】	□基本的生活習慣の確立	○生活習慣確立週間の設定と，それと関連した学級指導，朝会での全校指導	○生活習慣アンケートで「翌日学校がある日の早寝」の達成率 80％以上
		□体力・耐力の向上	○体育で柔軟性を高める運動を実施 ○朝の会で基礎体力運動を実施	○新体力テストの握力において，全国平均を上回る児童 60％以上（昨年度 37.0％）
信頼され、地域とともにある学校	■地域や家庭と学校の相互の連携と協働に努め，「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。 【全職員】	□地域・家庭や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	○コミュニティ・スクールで設定した身に付けさせたい資質・能力の共有化と意識化 ○保小中高合同活動や地域に学ぶ教育活動の実施 ○HP や学校だより等で積極的な情報発信	○総合質問紙調査「意見を積極的に発言」（表現力），「グループで話し合う」（協働性），「自分なりに判断して行動」（主体性）の３年生以上の平均肯定率 75％以上 ○保小中高合同活動年５回以上，地域に学ぶ教育活動全学級実施 ○保護者アンケート「情報発信」「家庭との連絡・連携」の肯定率 85％以上
		□働き方改革の推進	○授業時数の標準化 ○校務支援ソフトの活用 ○地域資源の活用　等	○時間外勤務時間の昨年度比以下に抑制

Ⅷ 学校経営構想図

広島県教育委員会
「広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の創造」

塩町中学校区小中一貫教育目標

確かな学力を身に付け，
他者との関わりを通して，
自らを伸ばそうとする子供の育成

使命・存在意義

□確かな学力を身に付け，ふるさと川西を愛し，地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い，地域の活性化に貢献する。

三次市教育委員会
「みよし結芽人～幸輝心～」の育成
自立・協働・貢献

教育関連法令等
学習指導要領

学　校　教　育　目　標

自ら学び　友と関わり　未来を拓く
～ふるさと川西を愛し　ともに　きたえ　みがき　のびる～

カリキュラムマネジメント・PDCAサイクルを基軸に

めざす学校像

信頼され，地域とともにある学校

＊子供が(保護者が)「この学校で学んで（学ばせて）よかった。」と思える学校
＊地域の方が「見に行きたい。」「協力したい。」と思える学校

めざす子供像

自分から　仲間と

＊ともにきたえ合う子【元気】
＊ともにみがき合う子【勇気】
＊ともに伸び合う子【根気】

めざす教師像

子供たちは私たちの姿を見て育つ

＊命を守る　安心安全
＊可能性を伸ばす
＊地域に学ぶ
＊授業力の向上

知　確かな学力の定着

□学校の特性を活かした「川西モデル」算数科授業の構築
□ICT の効果的な活用（間接指導の充実と基礎・基本の定着）
□多様な表現形式の獲得

徳　豊かな心の育成

□相互に認め合う活動の推進
□レベル５の挨拶と気持ちのよい返事の励行
□児童会による自治活動の活性化

体　たくましい体の育成

□就寝・起床時刻の固定と生活習慣確立週間の設定
□基礎運動タイムの継続
□新体力テストの結果を基に，高めたい力の焦点化

【塩町中学校区小中一貫教育で身につけさせたい資質・能力】　※④～⑥はコミュニティ・スクールの重点

知識・技能	①基礎的・基本的な知識や技能の習得
思考力 判断力 表現力	②思考力：課題発見・情報収集力，知識・技能を活用する力 ③判断力：情報を取捨選択し，問題解決の方向性や結論を決定する力 ④表現力：自分の意思・意見を相手に分かりやすく伝える力
学びに向かう力・人間性	⑤主体性：受動的に学ぶのではなく，主体的に学習に取り組む態度 ⑥協働性：様々な人々と互いの良さを引き出しながら協働する力 思いやりの心を持ち，他者や地域に貢献する力

研究主題

主体的・協働的に学び，考えを深める児童の育成
～へき地・小規模校の特性を活かした算数科授業づくりを通して～

◆◆◆小中一貫教育◆◆◆
＊実生活で身に付けさせたい６つの資質・能力の育成
＊５つの約束
＊保小中高連携

◆◆◆信頼され，地域とともにある学校◆◆◆
＊コミュニティ・スクールとリンクした地域・家庭との連携・協働による学校づくり
＊地域に学ぶ教育活動の推進

◇◇◇家庭の教育力◇◇◇
○ レベル５の挨拶の励行
○ 家庭学習の習慣化
○ 生活習慣の確立

◇◇◇学校の教育力◇◇◇
○ 複式授業力の向上
○ 迅速な組織対応
○ 服務の厳正確保

◇◇◇地域の教育力◇◇◇
○ 豊かな教育資源
（地域の「ひと・もの・こと」）
○ 地域ボランティア